

2020年4月1日

法学研究科進学希望者各位

大学院法学研究科長

### 大学院法学研究科における先取履修の手続きについて

法学研究科では、2020年度より先取履修制度を実施します。この制度を利用すると、卒業後2年以内に本研究科へ進学した場合に限り、修得単位が既修得単位として認められます。先取履修を希望する方は以下の内容をよく確認し、履修のための手続きを行ってください。

1. 履修できる者：以下のすべてに該当する者
  - ① 金沢大学の4年次または早期卒業予定の3年次学生で、金沢大学法学研究科に入学を希望する者
  - ② 履修する前学期までのGPA値が2.2以上である者
  - ③ 履修する前学期までの総修得単位数が、所属学類における卒業に要する単位数の4分の3以上である者
2. 先取履修対象科目・単位数：研究科の授業時間割表に示します。2020年度は別紙の科目です。登録できる単位数の上限は10単位で、履修登録単位数の上限（いわゆるCAP）の算出には含まれません。
3. 開講場所：原則として、講義形式の科目は法務専攻の教室（人間社会第2講義棟）、演習形式の科目は教員研究室又は演習室で行います。
4. 履修手続き：以下の手続きを行ってください。
  - ① 履修を希望する授業の担当教員と連絡をとり、履修の可否を相談する（科目の性質によっては、進学後の履修を勧められる場合もあります。連絡先が分からない場合は大学院係に尋ねてください）。
  - ② 内諾を得たらWeb（<http://law.w3.kanazawa-u.ac.jp/law-graduate/students/regulations>）に掲載している「大学院授業科目先取履修願」を印刷・記入し、教員に押印してもらう。
  - ③ クォーター開講科目は各クォーターの、前期または後期開講科目は前期または後期の研究科の履修登録期間内に、上記の先取履修願を人間社会系学生課大学院係に提出する。
  - ④ 先取履修が認められた場合、「大学院履修科目通知書」が交付されるの

で、受領する。

5. その他

- ① 履修願を提出しても、大学院生の履修者がいない場合には不開講となることがあります。
- ② 先取履修によって修得した単位を学類の卒業要件に算入することはできません。
- ③ 不明の点があれば、人間社会系事務部学生課大学院係に尋ねてください。

以上

## 法学研究科 2020年度 先取履修対象科目

### 講義形式の科目

授業科目名	教員名	クォーター	単位数	既修得認定可能な専攻	
				法学・政治学専攻	法務専攻
法理学	足立英彦	3-4	2	○	○
日本法制史	丸本由美子	1-2	2	○	○
東洋法制史	中村正人	3-4	2	○	○
英米法	東川浩二	3-4	2	○	○
政治学	岡田浩	3-4	2	○	○
選挙管理法制	河村和徳	3	1	○	○
危機管理・復興法政		3-4	2	○	○
租税法 II	大屋貴裕	1-2	2	○	○
国際法	稲角光恵	3-4	2	○	○
消費者法	村上裕ほか	3-4	2	○	○
民事保全・執行法	本間学	3-4	2	○	○
倒産法 II	三浦久徳	3-4	2	○	○
社会保障法	石田道彦	1-2	2	○	○
労働法 I	名古道功	3-4	2	○	○
経済法	洪淳康	1-2	2	○	○
国際私法	羽賀由利子	1-2	2	○	○
交渉学	東川浩二	1-2	2	○	○
法教育実習	野坂佳生	1-2	1	○	○

### 演習形式の科目

授業科目名	教員名	クォーター	単位数	既修得認定可能な専攻	
				法学・政治学専攻	法務専攻
法理学特論 I, II, III, IV	足立英彦	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
日本法制史特論 I, II, III, IV	丸本由美子	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
東洋法制史特論 I, II, III, IV	中村正人	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
外国法特論 I, II, III, IV	東川浩二	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
憲法特論 I, II, III, IV	山崎友也	1, 2, 3, 4	各 1	○	×

行政法特論 I, II, III, IV	長内祐樹	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
税財政法特論 I, II, III, IV	平川英子	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
国際法特論 I, II, III, IVI, II, III, IV	稲角光恵	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
刑法特論 I, II, III, IVI, II, III, IV	永井義之	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
刑事訴訟法特論 I, II, III, IVI, II, III, IV	大貝葵	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
労働法特論 I, II, III, IVI, II, III, IV	早津裕貴	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
社会保障法特論 I, II, III, IVI, II, III, IV	石田道彦	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
民法 A 特論 I, II, III, IV	合田篤子	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
民法 B 特論 I, II, III, IV		1, 2, 3, 4	各 1	○	×
民事訴訟法特論 I, II, III, IV	福本知行	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
商取引法特論 I, II, III, IV	村上裕	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
会社法特論 I, II, III, IV	脇田将典	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
経済法特論 I, II, III, IV	洪淳康	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
国際私法特論 I, II	羽賀由利子	1, 2	各 1	○	×
国際取引法特論 I, II		3, 4	各 1	○	×
知的財産法特論 I, II, III, IV	大友信秀	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
公共政策論特論 I, II, III, IV	木村高宏	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
政治社会学特論 I, II, III, IV	本田哲也	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
政策過程論特論 I, II, III, IV	河合晃一	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
計量政治学特論 I, II, III, IV	岡田浩	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
政治思想史特論 I, II, III, IV	仲正昌樹	1, 2, 3, 4	各 1	○	×
政治コミュニケーション論 特論 I, II, III, IV	横山智也	1, 2, 3, 4	各 1	○	×